

進行/再発 大腸癌

FOLFIRI+へバシズマブ療法レジメン

進行/再発 大腸癌 FOLFIRI+へバシズマブ療法

C-06-1

< 14日間隔 >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	第7~14 日目	第15日目
治療内容									
検査	採血	○							○
診療	副作用の問診	○							○
	検査結果	○							○
治療中止 基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	-	-	-	-	-	-	-	-
点滴	①生食100ml +アロキシ0.75mg +デキサート3.3mg×2A 【30分】	↓							↓
	②生食100ml アバスチン5mg/kg 【初回90分】 【2回目60分】 【3回目以降30分】	↓							↓
	③5%ブドウ糖250mL レボホリナート (200mg/ m <sup>2</sup> ) 【2時間】 ③' と同時に	↓							↓
	③' 5%ブドウ糖250mL イリノテカン塩酸塩点滴静 注 (150mg/m <sup>2</sup> ) 【90分】 ③と同時に	↓							↓
	④生食50mL 5-FU (400mg/m <sup>2</sup> ) 【全開】	↓							↓
⑤生食500mL 5-FU (2400mg/m <sup>2</sup> ) 【46時間】	↓							↓	

看護のPoint!!

口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）

特徴的な副作用は下痢。投与中～直後の早発型と、投与24時間以降の遅発型。ロペミンなどで対処

骨髄抑制と吐き気、脱毛の可能性あり。

投与時間は多少前後してもいいが、イリノテカンは90分以上かければ大丈夫。アバスチンは投与時間に注意